

平成22年度 事務事業点検シート

事務事業名		議会運営事業	新規/継続	継続事業	整理番号	9001001	
			分割/統合				
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業の分割/ 統合の内容				
	款	議会費	事業所管課	市議会事務局総務課			
	項	議会費	連絡先	(078)911-2600			
	目	議会費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明	
	事業	議会運営事業	根拠法令 ・要綱等				
第4次長期 総合計画		(章)			実施方法		
		(節)			<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理		
個別計画							
事業 の 目的	対象(誰を・何を)						
	市民、市理事者、市議会議員						
意図(どういう状態にしたいのか)							
市民の目線に立って、市政の重要事項を決定するとともに、市政に関する監視、調査を的確に行う。また、市政や市議会について分かりやすく説明する責任を果たすため、議会の様々な活動状況を積極的に発信するとともに、市民の声をより一層把握し、市政に反映するために市民参加を推進するなど、市民に分かりやすい参加しやすい開かれた議会に向けた取り組みを進める。							
事業 内容	議会の広報として、市議会だより、明石ケーブルテレビによる本会議放映、議会ホームページの充実に取り組んでいる。政務調査費については、議員として調査研究活動や市政発展のため、有効に活用している。議員の能力向上を図るため、議員研修会を実施している。全国市議会議長会総会や全国特例市議会議長会総会をはじめ、研究フォーラムなどに参加し、行政や議会における様々な問題や課題解決に向けた取り組みを聴取し、本市及び本市議会の発展、向上に努めている。						

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				22年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他 特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
20決算	41,242	69,400	110,642	0	0	153	110,489	7.90	0.00	0.00	0.00
21決算	40,260	69,200	109,460	0	0	0	109,460	1.00	0.00	0.00	0.00
22当初予算	47,408	77,300	124,708	0	0	150	124,558	1.00	0.00	0.00	9.90
22 年度 当初 予算 明細	区分(節)	内容		金額	区分(節)	内容		金額			
	報償費	議員研修会講師謝礼等		140	備品購入費	市議会棟会派控室の議員用椅子等		837			
	旅費	近接地旅費、研修会等参加旅費、市議会議長会総会等参加旅費		1,559	負担金補助及び交付金	政務調査費		31,953			
	交際費	慶弔費、出席負担金等		1,000							
	需用費	消耗品費(コピー用紙購入費用ほか)、印刷製本費(市議会だより等)、修繕料(議長車点検費用等)、燃料費(議長車)、食糧費(会議用お茶等)		5,665							
	役務費	電話・電報料金、クリーニング料金等		989							
	委託料	市議会棟清掃業務委託、市議会だより新聞折込業務委託等		4,702							
	使用料及び賃借料	正副議長用パソコン使用料金、天文科学館入場券購入費用等		563		合計		47,408			

整理番号	9001001	事務事業名	議会運営事業
------	---------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	20年度	21年度	22年度見込み
	時間外勤務時間数	事業の見直し、効率化により、時間外時間数を削減することを成果指標とする。	時間	928	1,154	900
指標で表せない成果						
市議会が円滑に運営することで、市民生活の安定に寄与している。						

事業の評価（所管課評価）	項目	評価	説明
	必要性	高い	<ul style="list-style-type: none"> 地方分権時代を迎え、市民ニーズを迅速かつ的確に把握するため地方議会の重要性は今後ますます高くなるものと考えられる。そのため市議会の管理運営上必要な事務手続き全般を管理している本事業の必要性は大きい。 市議会が円滑に運営できるよう、本市議会議員の報酬、政務調査費及び福利厚生にかかる全般について実務処理を行い、庶務担当事業であるため予算、決算を管理している。また、広報誌やケーブルテレビを通しての広報活動を行うなど管轄する業務は多岐に渡り、本事業の重要性は高い。
	有効性	高い	<ul style="list-style-type: none"> これまで数次に渡る取り組みで、事務の見直し型の手法は限界に近づいているが、議員報酬や政務調査費の削減、事務経費の見直しなどにより財政の健全化において一定の成果を上げているため、事業が有効に実施されていると認められる。
	効率性	高い	<ul style="list-style-type: none"> 議会運営を効率的かつ健全に管理運営するため、事業費の見直し、削減の取り組みを行っている。 近接地以外の旅費でも日帰りに努めるなど効率的な運営を図ってきた。 できるだけパソコンを利用することで購読物を削減し、また、事務用品を比較的単価が安いインターネットで購入するなど必要経費の削減を図ってきた。
●評価：高い・やや高い・やや低い・低い			

今後の事業の方向性（所管課方針）	項目	判断	説明
	事業の規模	維持	必要性は高く、有効性も高い事業であるため、現状の規模で妥当と考える。
	手法の改善	軽微な改善	これまでも様々な効率化の取り組みを行ってきており、改善の余地は小さいが、今後さらなる経費削減を検討する。
●事業の規模の判断：拡充・維持・縮小・休廃止 ●手法の改善の判断：維持・軽微な改善・抜本的改善・休廃止			

今後の事業展開方針	
今後とも最小限の経費で運営することを目指し、より効果的な議会運営を展開できるよう努めていく。	

平成23年度の具体的改善内容（事業費増減要因等）		23年度予算事業費増減見込（千円）				
天文科学館入館料等の使用料の減 お茶、コーヒーフレッシュ等の食糧費の減	対22年度当初予算比	合計	財源内訳			
			国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
	削減見込①	-155	0	0	0	-155
	増加見込②	0	0	0	0	0
差引①+②	-155	0	0	0	-155	

平成22年度 事務事業点検シート

事務事業名		海外研修・国際交流事業		新規/継続	継続事業	整理番号	9001002		
				分割/統合					
				事業の分割/統合の内容					
関連 予算 科目	会計	一般会計		事業所管課	市議会事務局総務課				
	款	議会費		連絡先	(078)911-2600				
	項	議会費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	議会費		根拠法令・要綱等					
	事業	議会運営事業		実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営	<input type="checkbox"/> 補助・助成	<input type="checkbox"/> その他	
第4次長期 総合計画		(章)		<input type="checkbox"/> 委託	<input type="checkbox"/> 指定管理				
		(節)							
個別計画									

事業の 目的	対象(誰を・何を)	市議会議員		
	意図(どういう状態にしたいのか)	姉妹都市、友好都市を中心に市民間の交流事業を進め、相互理解を深める。		

事業内容	国際交流事業として、姉妹都市であるアメリカのパレホ市や友好都市である中国の無錫市との親睦を深め、各市における地方行政の実態及び施策の実情を調査研究するとともに、意見交換や相互の認識や理解を深めている。			

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				22年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他 特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
20決算	1,062	0	1,062	0	0	0	1,062	0.00	0.00	0.00	0.00
21決算	1,389	0	1,389	0	0	0	1,389	0.00	0.00	0.00	0.00
22当初予算	466	0	466	0	0	0	466	0.00	0.00	0.00	0.00

22 年度 当初 予算 明細	区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
		需用費	消耗品費(訪日団への記念品等)、食糧費(懇親会等)	466		
					合計	466

整理番号	9001002	事務事業名	海外研修・国際交流事業
------	---------	-------	-------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	20年度	21年度	22年度見込み
	指標で表せない成果					
本市と姉妹提携を結んでいるアメリカのパレホ市や友好都市の無錫市を中心に友好の場を設けることで相互の親睦を深めている。						

事業の評価（所管課評価）	項目	評価	説明
	必要性	高い	・国際化社会を迎え、地方自治体においても次元の高い国際感覚の習得が求められている。
	有効性	高い	・本市議員に高度な国際感覚を学ぶ場を提供できているため本市行政に有益である。 ・これまで数次に渡る取り組みで、事務の見直し型の手法は限界に近づいているが、海外渡航費を削減するなど財政の健全化において一定の成果を上げているため、事業が有効に実施されていると認められる。
	効率性	高い	・海外渡航費や記念品等の削減など事業費削減の取り組みを行っている。
●評価：高い・やや高い・やや低い・低い			

今後の事業の方向性（所管課方針）	項目	判断	説明
	事業の規模	維持	本市において、パレホ市と姉妹都市提携を結び、また、無錫市とも友好都市提携を結んでおり、その必要性、有効性が高い事業であるため、現状の規模で妥当と考える。
	手法の改善	軽微な改善	これまでも様々な効率化の取り組みを行ってきており、改善の余地は小さいが、今後さらなる経費削減を検討する。
●事業の規模の判断：拡充・維持・縮小・休廃止 ●手法の改善の判断：維持・軽微な改善・抜本的改善・休廃止			

今後の事業展開方針

今後とも必要最小限の経費で運営することを目指し、より効果的な運営を展開できるよう努めていく。なお、平成23年度において、無錫市と友好都市提携30周年を迎えるため、記念式典への出席等関係経費が必要となる予定だ。

平成23年度の具体的改善内容（事業費増減要因等）	23年度予算事業費増減見込（千円）						
	対22年度当初予算比	合計	財源内訳				
			国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	
	訪日団歓迎懇親会の食糧費の減						
	削減見込①	-100	0	0	0	-100	
増加見込②	0	0	0	0	0		
差引①+②	-100	0	0	0	-100		

平成22年度 事務事業点検シート

事務事業名 議長会事業		新規/継続	継続事業	整理番号	9001003	
		分割/統合				
		事業の分割/統合の内容				
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業所管課	市議会事務局総務課		
	款	議会費	連絡先	(078)911-2600		
	項	議会費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明
	目	議会費	根拠法令 ・要綱等			
	事業	議会運営事業	実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理	
第4次長期 総合計画		(章)				
		(節)				
個別計画						

事業 の 目的	対象(誰を・何を)	
	市議会議員	
	意図(どういう状態にしたいのか)	
	議会の様々な活動を円滑に進めるため、全国市議会議長会等に参加することにより、地方議会の現状や他市の市議会の動向等を把握し、また、これらの情報を市政に反映するよう取り組みを進める。	

事業 内容	全国公営交通事業都市議長会では、平成22年7月まで会長市として、公営交通事業経営の合理化、路線の確保等に関する具体的対策の調査研究及びその実現に向けた取り組みを行ってきた。今後は、相談役として会長市、副会長市のサポートに努めて行く。また、全国市議会議長会では地方行政委員としての職責を果たせるよう努めていく。	

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				22年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他 特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
20決算	236	0	236	0	0	0	236	0.00	0.00	0.00	0.00
21決算	227	0	227	0	0	0	227	0.00	0.00	0.00	0.00
22当初予算	365	0	365	0	0	0	365	0.00	0.00	0.00	0.00

22 年度 当初 予算 明細	区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
		旅費	全国公営交通事業都市議長会会長市・次期会長市打ち合わせ会ほか	345		
	負担金補助及び交付金	全国市議会議長会地方行政委員会出席負担金ほか	20			
					合計	365

整理番号	9001003	事務事業名	議長会事業
------	---------	-------	-------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	20年度	21年度	22年度見込み
	指標で表せない成果					
	全国市議会議長会等が主催する会議に参加することで議員の見識を広げ、本市行政における幅の広い政策立案に寄与している。					

事業の評価 (所管課評価)	項目	評価	説明
	必要性	高い	会議に参加することで、全国にある他の地方議会の情報を得ることができ、さらには、議会同士の連携強化にもつながる。
	有効性	高い	<ul style="list-style-type: none"> 他の地方議会の情報を得ることで、本市の政策立案に寄与できる。 議員同士の連携強化により、国への要望活動の有効性が高まる。 広域的な会議・研修に参加し、知見を深めることが新たな議会運営のアイディアにつながっている。
	効率性	高い	必要な会議・研修の取捨選択を行い、また、近接地以外の旅費でもできるだけ日帰りに対応するなど事業費削減の取り組みを行ってきた。
●評価：高い・やや高い・やや低い・低い			

今後の事業の方向性 (所管課方針)	項目	判断	説明
	事業の規模	休廃止	来年度は各議長会の役員を外れるため、本事業は休止の予定。
	手法の改善	休廃止	来年度は各議長会の役員を外れるため、本事業は休止の予定。
●事業の規模の判断：拡充・維持・縮小・休廃止 ●手法の改善の判断：維持・軽微な改善・抜本的改善・休廃止			

今後の事業展開方針						
今後、各議長会の役員等に就任する予定があり、就任予定の年度については本事業を再開する予定だ。						

平成23年度の具体的改善内容(事業費増減要因等)		23年度予算事業費増減見込(千円)				
全国市議会議長会地方行政委員会の旅費等の減	対22年度当初予算比	合計	財源内訳			
			国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源
	削減見込①	-365	0	0	0	-365
	増加見込②	0	0	0	0	0
	差引①+②	-365	0	0	0	-365

平成22年度 事務事業点検シート

事務事業名	本会議・委員会等運営事業		新規/継続	継続事業	整理番号	9001004		
			分割/統合					
			事業の分割/統合の内容					
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課	市議会事務局総務課				
	款	議会費	連絡先	(078)911-2600				
	項	議会費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	目	議会費	根拠法令・要綱等					
	事業	本会議・委員会等運営事業	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理				
第4次長期総合計画	(章)							
	(節)							
個別計画								

事業の目的	対象(誰を・何を)
	市民、市理事者、市議会議員
事業の内容	意図(どういう状態にしたいのか)
	市民の目線に立って、市政の重要事項を決定するとともに、市政に関する監視、調査を的確に行う。また、市政や市議会について分かりやすく説明する責任を果たすため、議会の様々な活動状況を積極的に発信するとともに、市民の声をより一層把握し、市政に反映するために市民参加を推進するなど、市民に分かりやすい参加しやすい開かれた議会に向けた取り組みを進める。
事業内容	<p>本市の市政発展を図るため、他市の先進事例を視察している。</p> <p>より広くの情報を発信し、市民に市議会を理解してもらうとともに、市民の利便性の向上を目指し、本会議のインターネット録画映像配信や会議録検索システムを導入している。</p> <p>本会議録作成事務及び委員会記録の作成事務を行っている。</p>

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				22年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他 特定財源	一般財源	正規	アルバイト	再任用	その他
20決算	11,758	45,000	56,758	0	0	0	56,758	5.10	0.00	0.00	0.00
21決算	8,169	45,000	53,169	0	0	0	53,169	0.00	0.00	0.00	0.00
22当初予算	10,354	45,900	56,254	0	0	0	56,254	0.00	0.00	5.10	0.00

22年度当初予算明細	区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
		旅費	行政視察旅費	5,600		
	需用費	議案書製本費等	290			
	委託料	会議録作成委託料等	4,464			
					合計	10,354

整理番号	9001004	事務事業名	本会議・委員会等運営事業
------	---------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	20年度	21年度	22年度見込み
	会議録検索システムのアクセス件数	会議録検索システムのアクセス件数が増えれば、市議会の関心が高まっているといえる。	件	7,060	5,723	6,000
	インターネット中継のアクセス件数	インターネット中継アクセス件数が増えれば、市議会の関心が高まっているといえる。	件	19,195	20,495	22,000
指標で表せない成果						
市議会が円滑に運営することで、市民生活の安定に寄与している。						

事業の評価 (所管課評価)	項目	評価	説明
	必要性	高い	・地方分権時代を迎え、市民ニーズを迅速かつ的確に把握するため地方議会の重要性は今後ますます高くなるものと考えられる。そのため市議会の本会議及び委員会を運営する上で必要な実務を行っている本事業の必要性は大きい。 ・市議会が円滑に運営できるよう、本会議及び委員会の進行、理事者との連絡及び日程の調整を行う。また、会議録の管理、インターネットによる録画配信など管轄する業務は多岐に渡り、本事業の重要性は高い。
	有効性	高い	・これまで数次に渡る取り組みで、事務の見直し型の手法は限界に近づいているが、速記の廃止など財政の健全化において一定の成果を上げているため、事業が有効に実施されていると認められる。
	効率性	高い	一部業務委託の廃止など事業費削減の取り組みを行っている。
●評価：高い・やや高い・やや低い・低い			

今後の事業の方向性 (所管課方針)	項目	判断	説明
	事業の規模	維持	必要性は高く、有効性も高い事業であるため、現状の規模で妥当と考える。
	手法の改善	軽微な改善	これまでも様々な効率化の取組みを行ってきており、改善の余地は小さいが、今後さらなる経費削減を検討する。
●事業の規模の判断：拡充・維持・縮小・休廃止 ●手法の改善の判断：維持・軽微な改善・抜本的改善・休廃止			

今後の事業展開方針	
今後とも最小限の経費で運営することを目指し、より効果的な議会運営を展開できるよう努めていく。	

平成23年度の具体的改善内容(事業費増減要因等)	23年度予算事業費増減見込(千円)						
	対22年度当初予算比	合計	財源内訳				
			国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	
	4常任委員会視察の旅費の減	削減見込①	-380	0	0	0	-380
		増加見込②	0	0	0	0	0
	差引①+②	-380	0	0	0	-380	